

平成29年3月6日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

大阪府インフルエンザ発生状況（週報）

標記について大阪府健康医療部医療対策課より別紙のとおり3月2日(木)14時に報道提供がありました。貴会におかれましても本件についてご了解いただき、貴会管下会員医療機関への周知方ご高配賜われますようお願い申し上げます。

「インフルエンザ発生状況について」報道提供

第8週（2/20から2/26）

患者報告数： 11,871 定点当たりの患者数： 3656

<http://www.pref.osaka.lg.jp/hodo/index.php?site=fumin&pageId=26818>

(参考)

大阪府感染症対策情報 インフルエンザを予防しよう

<http://www.pref.osaka.lg.jp/iryo/osakakansensho/infuru.html>

大阪府感染症情報センター インフルエンザ関連情報

インフルエンザ定点あたり患者数

前年とのインフルエンザ流行状況の比較

インフルエンザ定点あたり患者数10年間の比較

大阪府でのインフルエンザウイルス検出数・分離数

<http://www.iph.pref.osaka.jp/infection/influ/shingata.html>

インフルエンザ施設別発生状況

<http://www.iph.pref.osaka.jp/infection/surv15/inf18.html>

厚生労働省 インフルエンザ総合ページ

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuenza/index.html

国立感染症研究所 インフルエンザ

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/diseases/a/flu.html>

大阪府医師会地域医療1課（担当：加藤）

TEL:06-6763-7012

報道発表資料

[大阪府トップ](#) > [報道発表資料](#) > 詳細

インフルエンザ発生状況について

警報継続中です！「マスク」「手洗い」「うがい」で予防を！

代表連絡先	健康医療部 保健医療室医療対策課 感染症グループ ダイヤルイン番号:06-6944-9157 メールアドレス: irvotaisaku-g03@box.pref.osaka.lg.jp
-------	--

提供日	2017年3月2日
提供時間	14時0分

インフルエンザの定点あたり報告数は増加を続け、平成29年第4週(1月23日から1月29日)に、警報レベルを超え、患者報告数の高い状態が続いています。感染予防のため、より一層、「手洗い」や「うがい」をしっかりと行い、「咳エチケット」や「マスクの着用」も心がけましょう。また、インフルエンザワクチンは、接種後その効果があらわれるまでに、2週間程度かかりますので、ワクチンを接種希望の方は、医療機関を受診して接種しましょう。特に、お子様や、ご高齢の方は、重症化する恐れがありますので、ご家族を含め予防対策をしっかりとってください。

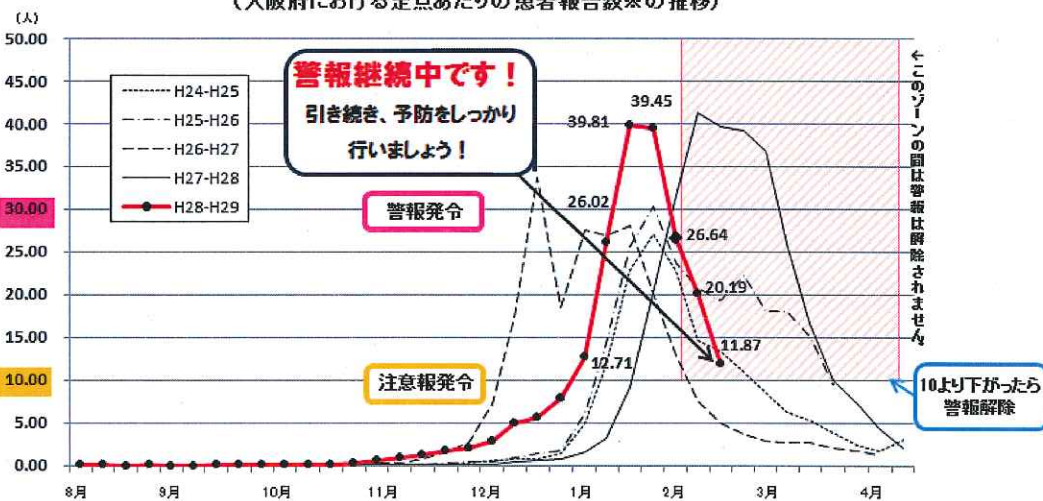
大阪府では、インフルエンザの発生状況について、毎週お知らせしております。今回は、平成29年第8週分(2月20日から2月26日)です。

○ 定点医療機関における患者報告数等(保健所設置市を含む府内全域)

報告期間	第5週	第6週	第7週	第8週
	1月30日から2月5日	2月6日から2月12日	2月13日から2月19日	2月20日から2月26日
患者報告数	12112	8206	6217	3656
定点当たりの報告数	39.45	26.64	20.19	11.87

インフルエンザの流行状況

(大阪府における定点あたりの患者報告数※の推移)



※「報告数」とは、1つの定点医療機関で、1週間の間にインフルエンザ患者と診断され報告があった数のこと。

定点医療機関とは、人口及び医療機関の分布等を勘案して無作為に選定した医療機関のこと。

※定点あたりの患者報告数が10.00人を超えると「注意報」レベル、30.00人を超えると「警報」レベルになります。

なお「警報」は、定点あたりの患者数が10.00人を下回るまで解除されません。

インフルエンザにかかったかな？と思ったら

○ かかりつけ医など身近な医療機関に電話をし、受診時間や受診方法の指示を受けてから、マスクを着用して、早めに受診しましょう。

お子様の場合、まれに急性脳症を発症するほか、ご高齢の方や免疫力の低下している方は肺炎を併発する恐れもあるなど、重症化することがありますので、特にご注意ください。

また、以下のような症状があるときは、早急に医療機関を受診してください。

＜小児＞呼吸が速い、息苦しそう、顔色が悪い(青白いなど)、嘔吐や下痢が続く、遊ばない、反応が鈍い。

＜大人＞呼吸困難、息切れ、胸の痛みが続く、嘔吐や下痢が続く。

○ 水分補給をして安静を保ちましょう。できるだけ外出を控えてください。

予防対策

- 外から帰った後は、「手洗い」や「うがい」をしましょう。
- 人ごみは避けましょう。やむを得ず外出するときは、マスクを着用しましょう。
- 日ごろから、栄養バランスのとれた食事や、十分な睡眠をとりましょう。
- 室内の乾燥に気をつけ、適度な湿度を保ちましょう。

関連ホームページ [大阪府感染症対策情報 インフルエンザを予防しよう](#)[大阪府感染症情報センター インフルエンザ関連情報](#)[大阪府感染症情報センター インフルエンザ学級閉鎖等発生状況](#)

資料提供ID 26818

[報道発表資料のトップへ](#) [ページの先頭へ](#)